

事業所名 **子ども発達センターあかいしの森** **支援プログラム** 作成日 **令和6年** **9月** **20日**
放課後等デイサービスびーす

法人（事業所）理念	誰しものが得られるあたりまえの生活の中で、障がいだけに目を向けるのではなく、子どもたちの人権を尊重し、一人ひとりの豊かな成長を願って、楽しく気持ちの良い安心した生活を送ることができるよう総合的に応援します。				
支援方針	子ども一人ひとり異なる発達や環境を考慮し、持っている強みを生かした個別支援計画を作成し、専門的な見地も参考にしながら療育を行います。集団生活の中での習慣作りや体力づくり、対人コミュニケーション能力の成長など心身の発達を促すとともに、特色豊かな活動を提供して学校終業後および休業日の余暇を充実して過ごすことのできる時間にしていきます。時節に合った行事や社会体験を通じて日本の四季の移り変わりや慣習に多く触れていくことができるよう支援いたします。				
営業時間	9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<p><健康状態の維持・改善></p> <ul style="list-style-type: none"> ・丈夫な体を育て、健康で安全な生活を作り出すことを支援します。 ・子どもの心身の状態の変化や発達の過程・特性等に配慮し、小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細かな観察を行います。 ・粗大運動を取り入れ、体力や運動能力の向上を支援します。 ・園庭での外遊びや外出（公園遊び等）を行うことで、健康の維持および自律神経機能の安定を支援します。 <p><生活習慣や生活リズムの形成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要な基本的生活習慣を身に付け、できる限り自分の持つ力で身の回りのことを行うことができるように支援します。 ・静と動のメリハリをつけた活動を提供し、自分の身体の状態に目を向けることで体力の配分が身に付くように取り組みます。また、日中帯に十分身体を動かし代謝することで夜間の睡眠を安定させることができるよう働きかけ、生活リズムの基礎を整えるお手伝いをします。 ・おやつ提供は活動のためのエネルギー補給の目的だけでなく、新たな食への興味関心につなげる目的で食形態やアレルギーに配慮しながら様々な種類を提供します。 <p><基本的な生活スキルの獲得></p> <ul style="list-style-type: none"> ・摂食、排泄、着脱、整容、そのほか身の回りのことなどの生活習慣動作の獲得を促し、特性や発達段階に合わせて本人の持ち得る力で、介助を受けながら可能な限りの自立を目指します。 ・言語聴覚士、理学療法士等専門職の支援計画書およびアドバイスをもとに、身体面や機能面のハビリテーションを視野に入れた活動を行います。 			
	運動・感覚	<p><姿勢と運動・動作の基本的技能の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由活動、設定活動、生活動作などの基本となる姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善及び習得、筋力の維持強化を図ります。 <p><姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりのこれからの発達を考慮しながら、機能的に姿勢保持や各種の運動動作が困難な場合は、かかりつけ医や関わっている専門家と相談の上本人に合った補助具などを活用し、これらができるように支援します。 <p><保有する感覚の活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保有する視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚等の活用を十分にできるよう、活動を通して支援します。 <p><感覚の特性への対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）を理解し、安心して過ごせるように環境設定等を行います。 			
	認知・行動	<p><認知の特性についての理解と対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの認知機能の特性と発達段階を踏まえ、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。また、必要に応じてこだわり行動や偏食に対する支援を行います。 <p><対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得></p> <ul style="list-style-type: none"> ○感覚や認知の活用 ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集し認知機能の発達を促す支援をします。 ○知覚から行動への認知過程の発達 ・環境から情報を取得し、そこから必要なメッセージを選択し、行動に繋げるという一連の認知過程の発達を支援します。 ○認知や行動の手掛かりとなる概念の形式 ・物や空間、時間帯の概念の形成を図ることで、認知や行動の手掛かりとして活用できるように支援します。 ○数量、大小、色覚などの習得 ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間などの概念の形成を図り、日常生活や活動の中で認知・行動するための手がかりとできるように支援します。 <p><行動障害への予防及び対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動獲得のための支援を行います。 			
	言語コミュニケーション	<p><コミュニケーションの基礎的能力の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人の持っている力や興味関心などに応じて、話し言葉以外の表現手段も含めてコミュニケーション手段を構築し活用できるよう支援します。 ・必要に応じて代替手段や補助手段、自己表出が難しい場合の意思をくみ取る手段を講じてできる限りの意思決定支援を行います。 <p><言語の需要および表出></p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し言葉や各種の文字・記号・サイン等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝達するなど言語を受容し表出することを促す支援を行います。 <p><言語の形成と活用></p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事物や現象、自己の行動等に対応した言語の概念の形成を図り、体系的な言語を身に付けることができるように支援します。 <p><人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここに配慮された場面における人との相互作用を通して、相手と同じものに注意を向け、その行動や意図を理解・推測したり場面に応じた言動・対応など人との関わり方についての学びが得られるように支援します。 <p><状況に応じたコミュニケーション></p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えようとする側と受け取る側の人間関係や心情、その場の状況などを的確に把握し主体的かつ円滑に相互コミュニケーションが展開できるよう支援します。 <p><読み書き能力の向上></p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの特性や発達段階に合わせた読み書き能力向上のための支援を行います。 			
人間関係社会性	<p><アタッチメント（愛着）の形成と安定></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の意識と身近な人（家族、職員など）との親密な関係を基盤とし、環境、他者、自分自身に対しての信頼感や安心感を育む支援を行います。 ・自身の感情が崩れたり、不安になった際に落ち着いて感情を統制したり、自己決定ができるように大人が寄り添い「安心の基地」としての役割が果たせるように支援します。 <p><遊びを通じた社会性の促進></p> <ul style="list-style-type: none"> ○模倣行動の支援 ・遊びや活動参加を通して他者の動きを模倣することにより、社会性の発達や対人関係の構築を支援します。 ○感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 ・感覚機能や運動機能を積極的に活用できる遊びや活動を推進し、見立て・ごっこ遊びなどの象徴遊びを通して社会性の発達を支援します。 ○一人遊びから共同遊びへの支援 ・一人遊びから並行遊び、大人の介入による連合遊び、ルールのある共同遊びや集団活動とスモールステップで社会性の発達につながるよう支援します。 <p><自己の理解と行動の調整></p> <ul style="list-style-type: none"> ・できることや苦手なことなど自分自身への理解を深め、自己肯定感を育む機会を持っていくとともに、自分の気持ちや情動を調整する力をつけていくことができるよう支援します。 <p><仲間づくりと集団への参加></p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援するとともに、共に活動することを通して相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるように支援します。 				
家族支援	<p>・専門職によるアドバイスを含め、子育てや子どもの特性などについての情報提供を行います。</p> <p>・家族の困りごとや相談ごとに対応する時間をしっかり設けていきます。</p> <p>・保護者の家族事情や就労状況に応じて延長支援や送迎、受け入れ時間の調整を柔軟に行います。</p> <p>・家庭やデイなどでの取り組みの成功例を共有し、暮らしやすく生活を豊かにする取り組みを支援します。</p>	移行支援	<p>・具体的な移行または将来的な移行を見据えての支援項目、内容の設定を行い見通しを持った発達支援を行います。</p> <p>・進路や移行先の選択に向けての本人及び家族との相談援助を行い、情報提供や移行先との連絡調整、移行に向けた準備の支援をします。</p> <p>・地域の行事や住民と関わり交流する機会を持ったり、積極的に地域の商業施設を利用した活動を取り入れることでインクルージョンを推進します。</p>		
地域支援・地域連携	<p>・富谷市/黒川郡圏域内の放課後等デイサービス事業所、相談支援事業所、学区の支援学校および地域の学校など関連施設との連携およびネットワーク会等を通して支援方法や取り組み内容、環境調整に関わることなどの情報共有を行います。</p> <p>・一人ひとりの子どもが関わる保健師、医療機関、専門職など関係機関と必要に応じて連携を行い、本人理解を深めていきます。</p>	職員の質の向上	<p>・計画に基づく定期的な人材育成研修への参加</p> <p>・支援会議による課題の整理、共通理解と支援の方向性の共有</p> <p>・専門職による支援方法や手段についてのアドバイスおよび技術指導</p> <p>・先輩職員によるOJT及びフォローアップ</p> <p>・虐待防止/身体拘束/権利擁護/意思決定支援の研修</p> <p>・BCP（感染症・災害）研修 ・e-ラーニングによる自己研鑽</p>		
主な行事等	<p>・防災訓練 ・時節に応じた行事や活動（ひなまつり、畑作、紅葉狩り、クリスマス会など） ・社会体験及び社会見学、ソーシャルスキルトレーニングの機会の提供（買い物体験や工場、施設見学など） ・余暇外出（牧場、水族館など） ・食育体験（調理活動・成果物試食会など）</p>				